

## 授業の様子

既に1時限行った授業でプリントに下書きを書いてあり、これを参考にしながら、今回はかもめ～るに“ボールペン”で「夏のお便り」を書くという授業でした。

まず初めに、先生がかもめ～るの説明をしました。はがきが50円だと知ると児童からは「安い！」という声もありました。それから、あて名の書き方についてももう一度確認をした後、ボールペンで実際に書き、続いて裏面も書きました。ボールペンを使うので、緊張しながら真剣に取り組んでいました。

## 先生の感想

小学校の向かいが浦安郵便局で、かもめ～るののぼりも立っているのので、児童のかもめ～る認知率は高いのですが、今回ははがきであることが認識できたと思います。実際にかもめ～るを使うことができてよかったです。



## 授業の様子

生活科の町探検でお世話になった方へのお礼状を書きました。授業の始めに「手紙の認識度調査」をしてみると、自分の住所の郵便番号を知っている児童は0人。そこから先生が持参した記念切手やはがきを児童に見せながら切手やはがきを説明していきました。

はがきにあて名や本文を書く段階になると、どの子も集中して一生懸命はがきを作成していました。野菜スタンプを使った色とりどりのはがきができました。

## 先生の感想

実際のはがきを使用できるということで子どもたちも意欲が高まりとても授業がしやすくなっています。継続していくことが大切だと感じています。



## 授業の様子

テキストに沿って手紙について学習しました。国語の教科書も使って「夏のことば」や「夏の絵」を確認しながら、夏のお便りにはどんなことを書くのかを説明しました。誰に何を伝えたいかを周りの子と相談しながらテキストに記入していき、発表しました。

自宅から絵柄のあるかもめ～るを持参していた子もいて、児童たちは興味津々といった様子で先生の説明を聞き、各自のはがきに書きました。

授業の最後には、先生手作りのポストへ自分のはがきを投函でき、児童たちはとても喜んでいました。

## 先生の感想

今回の授業で3時限目でした。本物のはがきを使用できたことで子どもたちも喜んでいました。



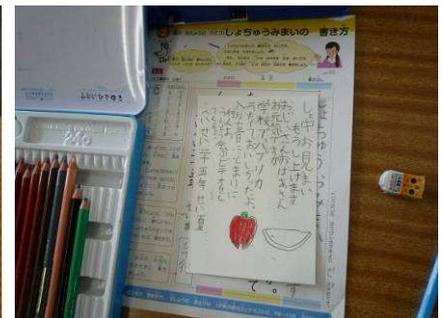
## 授業の様子

暑中・残暑見舞いについて授業しました。かもめ～るにはくじが付いていることや絵柄に種類があることを説明しました。くじは当選したら相手に知らせられるようにテキストへ番号をメモしました。

自分たちではがきのスペースを考えて文章と絵をバランスよく配置したり、校庭で採ったクワガタを描いたり、児童たちは積極的にはがきを作成していました。

## 先生の感想

家庭でも暑中見舞いなどはあまりなじみがないようなので、実際のはがきを使って学習することができてよかったです。



### 授業の様子

テキストに沿って手紙のことを学習しました。夏休みに宿題として先生に1枚、他の人に1枚はがきを出すこととしていました。

テキストから、季節のお便りや誰に出している手紙かを確認しながら手紙について学習を進めました。郵便番号の説明をすると「電話番号ならわかるけど…」という声も。

また、別のクラスでは割り箸を使ってはがきにとうもろこしを描くという授業も行っていました。

授業の最後に児童から、「はがきをもらって嬉しかった」「あて名を書くのは難しい」といった感想が発表されました。

### 先生の感想

専用のテキストがあることで授業がとてもしやすく、児童たちも喜んでいました。

